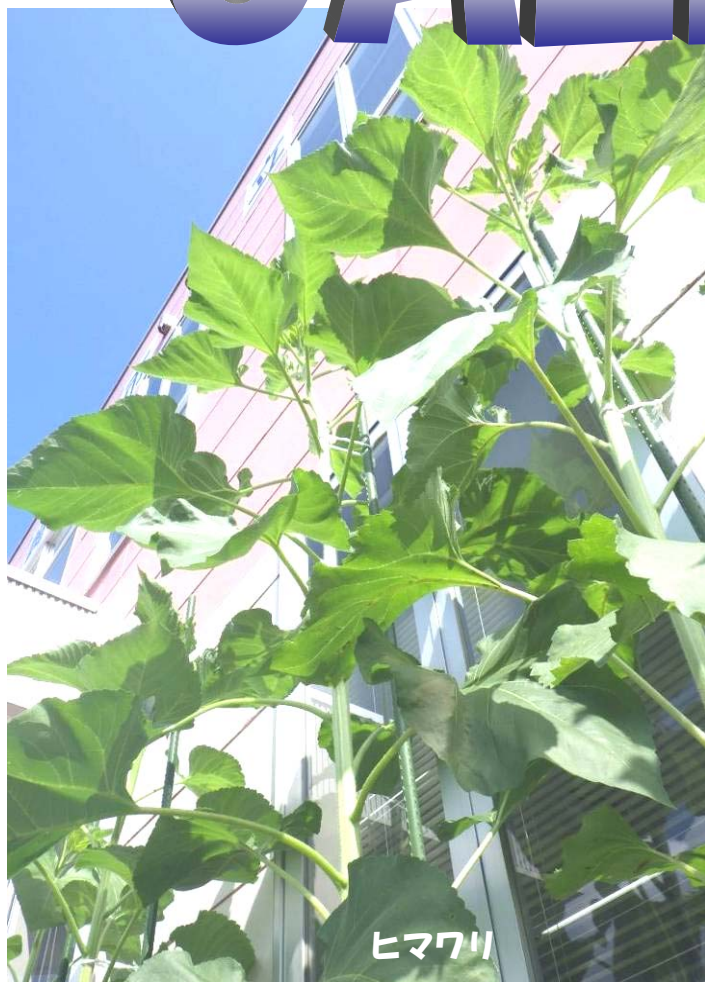




教育センター・育成センター所報

GALILEI



ヒマワリ



スイカ



マリーゴールド

教育センターの周辺

CONTENTS

- 今月の巻頭言 P 1
 - ★見守る 柏崎市教育委員会 教育長 大倉 政洋
- 教育センターだより P 2
 - ★アクセス（教育研究班） P 2
 - ★プロジェクト K（科学技術教育センター） P 6
 - ★心の窓（教育相談班） P 10
- 8月の行事予定表 P 12
- 所員随想「つれづれ」 P 12
 - ★雑草 青少年育成センター 指導員 遠藤 美代志

平成25年7月号

柏崎市立教育センター 柏崎市青少年育成センター

見 守 る



教育長 大 倉 政 洋

随分前の話ですが、千葉県在住のある夫婦が、16年かかって1300余キロメートルを歩き通し「歩いた、よかった、ふれあった」という共著を出したことがありました。歩き始めた頃、高校生と中学生の息子がいました。自主性が育つ年頃でもあり、干渉を嫌い、言うことを聞かないこともよくあったようです。

ある日、炎天下の山道を歩きながら、母親のHさんは気付きます。「こうして、暑さ、辛さに耐えられるのも、自らが歩こうと決心したからだ。人に強制されてできるものではない・・・」と。そして、「干渉をやめよう。子供たちに、あれこれ強制するのはやめよう」と決心するのです。信頼して見守り、待つことにしたのです。

「実に辛い。口に出して言う方が、ずっと楽。言いたくて口のあたりがむずむずしていた」とHさんは語っています。

代わりに、Hさんの家では「お願い制」が始まりました。親の方から先に言わない代わりに、子供が「何々お願いします」と言ってきたら、きちんと向き合い、耳を傾けることにしたのです。しばらくしたら、親子の間の言い争いが消え、お互いの立場を考えるようになったと言います。

ある時、子供達が個室が、ほしいと「お願い」に来ました。一日考えさせると答え、夫婦で相談し、個室を作ると二人を大学にやるお金がなくなる実情を話します。今度は、子供達が1日考えさせると答え、大学へ行きたいから今の2段ベットでいいという結論を出します。

「見守り、待つ」ことは、子供の言動、行動により関心を寄せ、向き合おうとしているのですから「かまわないで、放っておく」のとは大きく違います。

私の母方の祖母は、3年前100歳の天寿を全うし、大往生しましたが、亡くなる3ヶ月前まで、元気に自活していました。「一緒に暮らそう」と、干渉も強制も試みましたが、生まれ育った佐渡をこよなく愛し、離れる気持ちにはなれないという当人の意志を尊重し、遠くから見守っていました。

子どもも大人も、自分の人生、自分の決断で、たくましく生きることができたら、それこそが、幸せというもの・・・という境地にある私です。

■ 実施研修講座を振り返って

小中の学びのつなげ方には様々なやり方がある

◆6/28（金）授業づくりゼミ② 担当 教育センター 山田 智

この講座はゼミ形式で行う授業づくり講座で、専用シートを用いて、各回のテーマのもと単元レベルでの授業構想をしていきます。今回のテーマは「小中の学びのつながり」です。一口に「小中のつながりが大事」とは言っても、教科書や解説書を参考に構想してみると、様々なつなげ方があることに気付きました。受講された先生方の感想には「学びのつながりが大事だとは分かっていても、実際に授業する際は単元レベルで考えて行かないと何もできないことが分かった」「授業づくりにわくわく感が出てきました」等、今後の授業づくりへ向けての意欲を感じる内容が多くありました。



単元構想シートを作成中の先生方

伝えたい！という熱い思いで

◆7/3（水）小学校外国語活動研修 授業者 新道小学校 田村 公子 教諭

この講座は新道小学校を会場に、同校田村公子教諭による公開授業と協議会という内容でした。授業では開始前の静けさとは一変、積極的に Lets go to～！で仲間を誘う姿がありました。受講された先生方の感想には「Hi Friends の使い方等、大変参考になりました」「最も感心したところは子どもたちのつながりで、聴く側の温かさがあったからこそ外国語でのコミュニケーションも豊かになると思いました」など、授業内容だけでなく、先生と子ども同士の関係性から学んだことがうかがえる記述が多くみられました。



新道小学校6年生と授業者の田村公子教諭

子どもが心待ちにするような道徳の時間に

◆7/12（金）道徳授業づくり講座 講師 上越教育大学 教授 林 泰成 様

この講座は市民プラザを会場に、上越教育大学副学長、林泰成教授による講座でした。前半は、道徳教育の益々の充実を目指した内容、後半はその実際について、実習を行いながら学びを深める内容でした。

受講された先生方の感想には「道徳の時間の授業をこうやって分類してみると自分がどの切り口から向かっていけばよいのかが分かる」「やる方が楽しいと感じることが大切だとわかった」等、明日からの実践意欲を刺激する内容だったことが分かります。



上越教育大学 教授 林 泰成 様

歌うことの喜びを感じながら ～他教科に通じる、子どもの意欲を引き出す指導～

◆7/12（金）合唱指導講座講師 第三中学校 矢島 昭彦 教頭

この講座は第三中学校教頭、矢島昭彦先生による講座でした。矢島先生は歌うことが苦手な子ども達にも歌うことの喜びを感じさせる指導について、「今はここをこう指導してほしい」という思いを汲み取ることの大切さを解説していただきました。また、学習指導要領の共通事項を意識した指導についても触れられました。矢島先生の合唱指導は、活動への興味が低い子ども達にどうやってアプローチをして教科の魅力に触れさせ、引き込んでいくか、について他教科の指導に通じるヒントがたくさんあります。

受講された先生方の感想には「子どもの歌う意欲を引き出す指導は“目から鱗”でした。とっても楽しい時間であつという間に過ぎてしまいました」「共通事項と教材をどうリンクさせていくか、やってみます」等、今後の授業づくりへの意欲がわく講座となりました。



第三中学校 矢島 昭彦 教頭

単なる伝達でなく、納得して受け入れてもらえる面談を

◆7/10（木）発達の心配のある子どもの保護者への相談・対応

講師 教育センター 佐藤 郁代 臨床心理士

この講座は教育センター佐藤郁代臨床心理士を講師に開催しました。テーマは保護者との面談での難しさを感じる場合についてでした。事例として「子どもの実態と保護者の捉えが異なっている場合」について取り上げました。その上で「告知の時期」「伝え方」「方法」の3点に分けて対応を考えていく内容でした。受講された先生方の感想には「保護者の気持ちを考えながら、納得のもとで告知することの大切さを学びました」など、今後の相談活動の充実に向かう記述が多くありました。



佐藤 郁代 臨床心理士

感謝の気持ちをもちながら

◆7/12（金）食育授業講座 授業者 瑞穂中学校 佐藤 志穂 栄養教諭 中橋 寿夫 教諭

この講座は瑞穂中学校を会場に、同校佐藤志穂栄養教諭と中橋寿夫教諭による公開授業と協議会という内容でした。（指導案は6月に検討済みです）指導の目標を「食物の生産にかかわる人々へ感謝する心をもつ」に設定し、読み物資料「いのちをいただく」を用いました。生徒達は「いのちをいただくせてもらいありがとう」「残さず食べます」等の発言から、「いただきますに含まれる意味」について考えていきました。佐藤志穂先生、中橋寿夫先生をはじめ、学校研部会を中心とした授業構想の練り上げにより、ねらいに迫る授業となりました。



瑞穂中学校での公開授業の様子

■ 柏崎教育情報支援システム/コンテンツサーバ情報

資料を登録しました

◆ 柏崎教育情報支援システム

実施日	講座名／資料名
7/11	学校ホームページの管理 おたより機能を活用した学校ホームページの管理.pdf（第1版） 掲載に関する文書例.doc
7/12	保健統計 保健統計.pdf（第8版）

◆ コンテンツサーバ

実施日	講座名／資料名
7/2	スクールオフィス PTA メール講習 NO17_PTA メールシステムの利用.pdf（第4版） （例）PTA メールを受信するための手続き.docx（保護者向けの案内例） 資料_PTA メールを受信する際に必要な設定_NTTdocomo の携帯電話.pdf // NTTdocomo のスマートフォン.pdf // au の携帯電話.pdf // au のスマートフォン.pdf // au の iPhone.pdf // SoftBank の携帯電話.pdf // SoftBank のスマートフォン・iPhone(i.softbank.jp).pdf // SoftBank のスマートフォン・iPhone(softbank.ne.jp).pdf

◆ コンテンツサーバ(教育委員会資料)

登録日	資料名
6/25	ALT News Letter 第20号

■ 情報関連講習会のご案内

8 月に実施される講習会

◆ H25.8.1(木) PowerPoint 入門

PowerPoint を使ってプレゼンテーションを作成する手順と、良いプレゼンを作成するためのポイントについて学習します。

【これを知らない人は受講する価値あり】箇条書きのレベル、ノートペイン、テーマ、画面の切り替え効果、アニメーション、リハーサル、プレゼンテーション実行のための基礎知識

◆ H25.8.1(木) PowerPoint 活用1(スライドマスターと発表者ツール)

PowerPoint のスライドマスターを活用したオリジナルデザインのプレゼンの作成手順と、ノート機能・発表者ツールなどの発表者向け機能について学習します。

【これを知らない人は受講する価値あり】スライドマスター、ヘッダーとフッター、テーマの配色を変更する、目的別スライドショー、動作設定ボタン、ビデオの配置、ハイパーリンク、発表者ツール

◆ H25.8.7(水) 情報モラル指導のための教材研究(今年度は小中学校向けの内容で1講座です)

この研修講座は「柏崎市刈羽郡学校教育研究会 情報教育研究部」との共催です。もちろん部員以外の方もご参加いただけます。内容は情報教育研究部の先生方と打ち合わせにより以下のように決定しました。

①小学校・中学校向け模擬授業

②子どもたちがよく利用する機器や機能の体験

- ・3DS の「いつの間に通信」「すれ違い通信」「いつの間に交換日記」
- ・3DS の保護者機能の設定手順
- ・スマートフォンやパソコンによる LINE のトーク、グループトーク

③情報交換(グループ討議)

- ・各校における問題事例
- ・3DS の通信、スマートフォン、iPodTouch などに対応していくか



◆H25.8.9(金) ICT 活用ワークショップ

この研修講座は「柏崎市刈羽郡学校教育研究会 情報教育研究部」との共催です。もちろん部員以外の方もご参加いただけます。内容は情報教育研究部の先生方と打ち合わせにより以下のように決定しました。(機器の調達の都合で、展示機器等はまだ確定しておりません。)

①機器やソフトウェアの展示、体験

- ・今年度各校に導入する短焦点プロジェクタ・タブレット型 WindowsPC
- ・iPad などを使用した協働学習支援ツール
- ・フューチャースクール関連の機器やソフトウェア

②情報交換(小中の分かれてのグループ討議)

- ・各校における ICT 活用の事例
- ・PC 教室、一般教室の環境をどうしていきたいか(タブレット型 PC の活用など)

◆H25.8.19(月) Excel マクロ入門1(自動記録、印刷制御)

Excel のマクロ機能(VBA)の基礎を学習します。自分で操作した手順を記録する自動記録機能を使って、印刷指示や、データ入力などを容易にするマクロを作成できることを目指します。自動記録機能で作られたマクロの部分的な修正のコツも扱います。マクロに興味はあるが、自分で作るには何から始めてよいかわからないという方はぜひ受講して下さい。

◆H25.8.19(月) Excel マクロ入門2(分岐処理、繰返し処理)

Excel のマクロ機能(VBA)の基礎を学習します。条件により処理を分ける分岐や繰返しを使って、自動記録ではできないマクロ処理を行えることを目指します。Excel マクロ入門1を受講した人、マクロの自動記録は使ったことがあるという人が対象となります。

◆H25.8.20(火) Excel マクロ入門3(ユーザーフォームによる入力支援)

Excel のマクロ機能(VBA)とユーザーフォームを使用して、データ入力を容易にする、利用者にわかりやすいインタフェースにするなどの工夫ができることを目指します。簡単なマクロは作ったことがあるという人が対象となります。

■ セキュリティ情報

セキュリティホール情報

マイクロソフトより、7月10日付で7月の定期更新として、Windowsなどの重要な更新が公開されました。最大深刻度「緊急」が6件、「重要」が1件です。まだUpdateが済んでいないようでしたら、至急Windows Updateなどを実施していただくようお願いします。

研修会・事業の様子

<センター研修>

○小中～高への学びのつながり～電気の単元を例に～ 6月27日（木）実施

◇講師 阿部 元治 様（刈羽小学校教諭）

◇内容

刈羽小学校の阿部元治先生から電気の単元を例に、小学校から中学校への学びのつながりを意識した学習の提案をしていただきました。そして、参加者みんなで小中学校の教科書を見比べて、学習内容のつながりや、児童生徒のつまずきやすいところなどを語り合いました。まずは、小学校の先生は中学校の学習を中学校の先生は小学校の学習を知ること、知ろうとすることが、授業改善につながる一歩なのではと感じます。



参加者感想「小学校ではたくさんの体験を通して学習をすすめ、不思議だな？どうしてかな？という思いを中学校での学びにつなげていけたら・・・と思いました。先を見据えて抑えておくべき内容を知ることができました。」

○プラネタリウムを活用した授業 6月下旬～7月中実施

柏崎市立博物館

◇内容

6月下旬から、柏崎刈羽地区の小学校16校4年生でプラネタリウムを活用した授業を実践しました。各小学校の理科担当の先生が、学芸員の佐藤俊男先生と一緒に理科室ではない夜空の疑似体験ができるプラネタリウムで授業をするということで、児童はより実感を伴った学習をできると期待されます。この授業後、一人でも多くの児童が夜空に対する興味関心をもち、実際の空を見上げる機会が多くなってくれるといいなと思っています。



参加者感想「児童が興味をもって、楽しく授業を受けていました。プラネタリウム学習は児童にとって有効だと感じました。」

○小5「流れる水の動き」鵜川巡検 7月3日（水）実施

鵜川上流から下流へ

◇内容

鵜川の源流、上流、中流を中心に児童を連れて活動できる場所を紹介しました。観察のポイントや活動例、駐車スペース、トイレ、休憩場所など現地を見ながら研修をしました。地域の素材や地域の先生をご紹介したので、今後鵜川での充実した活動が増えることが期待できます。センターには上流から下流の観察ポイントを記載した大きな地図を掲示しました。地域の先生との連絡も受けますので、鵜川での活動を考えている学校は、お問い合わせください。



参加者感想「地域の素晴らしい観察ポイントと人材の紹介（顔をつなぎ）をしていただき、大変有意義な研修でした。」

<要請研修>

○「大地の変動」 第一中学校 6月24日実施

◇内容

前半は聖が鼻巡検を控えた生徒たちに、巡検で何を観察してくればいいのか、そのことからどんなことがわかるのかななどを小学校の復習も兼ねて確認しました。また、後半には顕微鏡で観察する化石探しの実習を行いました。顕微鏡でしか確認できない小さな化石探しに目を輝かせる姿が印象的でした。



○「科学研究のすすめ」 鯖石小・大洲小・高柳小・剣野小 6・7月中実施

◇内容

科学研究のテーマは身近なところにたくさんあることを簡単な演示で説明しました。また、テーマが決まってからの具体的な研究の仕方、生物を扱う場合の注意などを説明しました。

今回の授業を参考にして、より多くの児童が科学研究や科学作品作りに取り組んでくれることを期待しています。



○「科学クラブの活動 空気で遊ぼう」 比角小学校 7月2日実施

◇内容

前半は、空気の実験ショーをしました。ブロワーを使っていろんなものを浮かせたり、巨大空気砲を使って飛び出す空気の塊を観察したりしました。後半は、ブーメラン作りをして、どの子も戻ってくるブーメランをカッコよくキャッチしようと、夢中になって楽しみました。



○「科学クラブの活動 バルーンスライムづくり」 剣野小学校 7月9日実施

◇内容

蛍光色に光るスライム作りをしました。さらさらした液体がホウ砂水を混ぜるごとに固まり、ぐにょぐによしたものに変化する化学変化を手の感触で楽しみました。その後、スライムを膨らませることに挑戦しました。



科学クラブの要請など、ご希望の学校はセンターまでお問い合わせください。
「ブーメラン」「スライム」だけでなく、こんなことをやってもらいたいな・・・
というものがあいましたら、相談・協力させていただきます。



～7・8月の予定～



○宿泊野外研修「梶池・八方尾根」

◇日時 7月27日(土)～28日(日)

◇講師 品田 やよい 様(上越教育事務所)・植物研究グループの皆様

◇内容

梶池・八方尾根における亜高山帯から高山帯への植物の遷移と湿地から乾地への植物相の変化を学びながら、色とりどりの花と一緒に楽しむことができます。今年度はじっくり観察コースと、体力もりもりコースを用意したいと思います。山の壮大な景色を見て、心に栄養を。また、いろいろな年代の先生方との交流も楽しみの一つです。

○環境「谷根川上流溪流ウォーク」 谷根川

◇日時 8月1日(木) 8:30～11:30

◇集合 教育センター駐車場

◇内容

サケの遡上で名の知られる谷根川の上流での活動です。大自然の中を歩き、川のせせらぎを聞きながら生活を支える水環境を考えてみましょう。総合学習や理科の「流れる水の働き」の单元などにも生かれます。

○小学校3年「昆虫を調べよう」

◇日時 8月2日(金) 9:00～12:00

◇内容

昆虫の育ち方や、からだのつくりを調べる活動を通して、昆虫のからだのつくりや成長には決まりがあるという見方や考え方を養うための手立てを研修します。また、昆虫模型を作る際の材料紹介をします。

○星座観察会

◇日時 8月9日(金) 18:30～

◇講師 柏崎天文同好会

◇場所 柏崎市立博物館

◇内容

太陽系の成り立ちを考察できるように月齢3の月のクレーターや土星の環を観察したり、宇宙の構造や進化が分かる順番で恒星や星雲・星団を観察したりします。各学校や地域で天体観察会を開催していく際の基本的な構えとノウハウを、地元の同好会の協力を得て学びます。一般の星座観察会としてどなたでも参加してください。

○地層観察会(椎谷海岸～落水川周辺まで)

◇日時 8月20日(火) 9:00～12:00

◇集合 原子力広報センター

◇講師 品田 やよい様(上越教育事務所)

◇内容

西山方面で地層の学習をするなら「ここ!」、という場所を巡り、水性堆積物を中心とした地層の成り立ちとその地点で観察できる見どころを紹介します。

<センター備品紹介>

☆太陽望遠鏡



太陽の『プロミネンス』を観察できます！

☆スモークマシン



空気砲の中に詰めると飛び出す空気の塊が観察できます！

上越教育大学からの助成で上記の教材機器を新たに購入しました。各学校での積極的な活用を期待しています。

夏休みの自由研究にむけて

いよいよ夏休みです。夏休みの自由研究に科学研究はいかがでしょう。

夏休み中には標本作製の一助として、ソフィアセンターで参考作品展や標本作製相談会(名前調べ会)を開催します。優れた作品を見たり、専門の先生方から標本作りのアドバイスをもらえたりするよい機会ですので、児童・生徒への働きかけをお願いします。また、ぜひ先生方も足をお運びください。

なお、作品展・科学研究発表会とも例年、ハイレベルなものもたくさんありますが、これらの会は、**より多くの児童・生徒が身の回りの自然や科学に興味をもって研究や作品作りに取り組むことがねらい**です。あまりできばえにとらわれることなく、一生懸命取り組んだ作品や研究はどしどし出品してほしいと思います。夏休み明けの科学作品展や科学研究発表会に多くの児童・生徒が出品・参加することを期待しています。

☆参考作品展 8月7日(水)～17日(土)10:00～17:00(最終日は16:00)

ソフィアセンター 展示室

標本作りに挑戦しようと思っている児童生徒に紹介してください。

☆名前調べ会(標本作製相談会) 8月17日(土)10:00～12:00 13:00～15:30

ソフィアセンター 展示室

☆科学作品展 9月7日(土)～16日(月) ※審査日:9月6日(金)

柏崎市立博物館

☆科学研究発表会 10月3日(木)

柏崎市立教育センター

夏休みの力作が勢ぞろい！

児童生徒の発想豊かな研究成果が集結！



心の窓

No.167

〒945 - 1355

柏崎市大字軽井川4803 - 2

TEL 0257(23)4591 (代表)

FAX 0257(23)4610



子どもの障害や課題を保護者に伝える



毎日、子どもを見ている学校の先生が、子どもの発達の課題に1番に気がつき、保護者面談をするというのは珍しくありません。保護者と最初にコンタクトをとり、「どういう言葉を使って伝えたら良いのだろう?」「どのエピソードを取り上げて話したら分かってもらえるだろう?」と悩む場面も、少なくないと思います。特に、保護者に伝える順番や言い回しというのは難しく、支援者は「保護者に上手く伝える方法は?、失敗しないように、どういう伝え方をすれば良いか?」と悩み、何か良い方法はないかと本を読んだり、近くの専門家に意見を求めたりして、対応していらっしゃる方も多いのではないのでしょうか。

少し昔の論文ですが、国立精神・神経センター精神保健研究所 中田洋二郎他 1997 「障害の告知に親が求めるもの -発達障害児者の母親のアンケート調査から-」の一部を、ご紹介したいと思います。これは、医療機関の医師による障害告知を取り上げ、告知される側の保護者の考えや要望（自由記述）をまとめた論文です。もちろん、医療機関と教育機関とでは違うので、直接当てはまらない内容も含まれていると思いますが、保護者が支援者に求めていることを知る上で、とても参考になる論文です。以下、保護者の考えや要望の一部を抜粋させていただきます（※加筆・省略箇所あり）

保護者としては、障害や課題を伝えられる際、‘支援者から配慮ある伝え方をされたかどうか?’が大きなポイントになるようです。

- ・ 子どもの障害の診断名や、今、問題になっている点だけでなく、保護者の心の持ち方や生活の仕方にも配慮した言葉がけをして欲しい。子どもに毎日接する母に対しては、告知だけでなく、精神的なケアも視野に入れて欲しい。
- ・ 告知をする人は、はっきりと・率直に・曖昧でなく・的確に・隠さずに、保護者に伝えて欲しい。同情や気休めはいらないが、「親の心情を理解し、親の立場に立つ」という、配慮ある態度をお願いしたい。

子どもの障害や発達の課題を伝えられて、ショックを受けない保護者は1人もいません。誰もが、「我が子には、他の子と同じ様に成長して欲しい、ふつうであって欲しい」と願うものだと思います。私たち教育相談班も、保護者の気持ちに想いを寄せながら、子どもの成長を願ってお手伝いさせていただきたいと思います。

カウンセリングルーム TEL: 0257(32)3397

(臨床心理士 佐藤郁代)

ふれあいルームより

6/14 えんま市見学



柏崎の子供たちが1年の内で最も楽しみにする行事のひとつ、えんま市です。ふれあいルームでは毎年えんま市見学に出かけています。人混みが苦手な子もこの日はかりは勇気をもって参加をすることができます。天候に恵まれてとても暑い日でしたが、はじめにえんま堂をお参りして、沢山の出店を見ながら端から端まで歩きました。レインボーアイスを買ったり、おみくじを引いたり、みんなでえんま市を満喫しました。

6/26 茶道体験

本年度も新潟産業大学の茶室をお借りして、月橋龍子先生を講師としてお招きし茶道体験を行いました。堅苦しいイメージのある茶道ですが、月橋先生の優しいご指導の下、思いやりやおもてなしの心を学びました。

はじめて茶道にふれる子も姿勢や仕草に気を配りながら、仲間にお茶をたててあげることができました。そして、見た目にも涼しげな和菓子をいただいた後、お抹茶をじっくりと味わいました。程良い緊張感の中、みんなで心静かに過ごすことができ非常に良い体験になりました。

(ふれあいルーム指導員 寺澤 朋法)



教育相談班 8月の予定

《カウンセリングルーム》

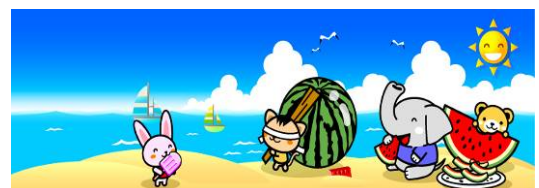
※いろいろ体験グループ（SST）

- 2日（金）16:30～17:30 小学校Aグループ
- 9日（金）16:30～17:30 小学校Bグループ
- 16日（金）16:30～17:30 小学校Cグループ
- 22日（木）18:30～20:00 中学校①グループ
- 23日（金）18:30～20:00 中学校②グループ
- 27日（月）13:30～15:00 適応指導連携協議会

《ふれあいルーム》

※ 夏休み中に収穫した野菜を使って調理予定。

28日（水） 前期後半通級開始



8月の行事予定表

日	曜	研修・行事・会議
1	木	科: 谷根川ウォーク8:30- 研: 特支学級の基礎基本③ 情: PowerPoint入門／活用1 育: 夜間育成
2	金	科: 小3昆虫を調べよう 研: 英会話教室①10:00- 研: A E D②13:30- 相: SST小学Aグループ16:30-
3	土	
4	日	
5	月	研: 平山征夫氏講演会「今こそ学ぶべき良寛の心」 (ソフィアセンター) 15:00- 育: 昼間育成
6	火	
7	水	情: モラル指導のための教材研究13:30- 科: 参考作品展 (ソフィアセンター) 17日まで
8	木	研: 文化財めぐり (集合ソフィア) 9:00- 育: 昼間育成
9	金	情: I C Tワークショップ13:30- 科: 星座観察会 (博物館) 18:00- 相: SST小学Bグループ16:30- 育: 夜間育成
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	相: SST小学Cグループ16:30-
17	土	科: 名前調べ会 (ソフィアセンター) 10:00-
18	日	育: 中高生と大人の座談会 (市民プラザ)
19	月	研: 支援機関訪問②9:00- 英会話10:00- 探究する力の育成14:00- 情: マクロ入門1／入門2
20	火	科: 椎谷海岸地層観察9:00- 情: マクロ入門3 相: 適応指導連携協議会 (学習室) 13:30-
21	水	
22	木	研: 授業づくりゼミ③ 研: スクールサポート事例研修会①14:00- 相: SST中学①グループ18:30- 育: わたしの主張柏崎・刈羽地区大会 (共催・市民プラザ)
23	金	研: 指導補助員・介助員研修②15:00- 相: SST中学②グループ18:30-
24	土	研: 津波対策セミナー (アルフォーレ) 13:00- 育: 夜間育成
25	日	
26	月	相: 相談班会議13:00-
27	火	
28	水	ふ: 前期後半通級開始日
29	木	
30	金	
31	土	
		研: 教育研究班、科: 科学技術教育、相: 教育相談班 ふ: ふれあいルーム、情: 情報教育研修、育: 育成センター



所 員 随 想

～ 雑 草 ！ ？ ～

青少年育成センター指導員 遠藤美代志

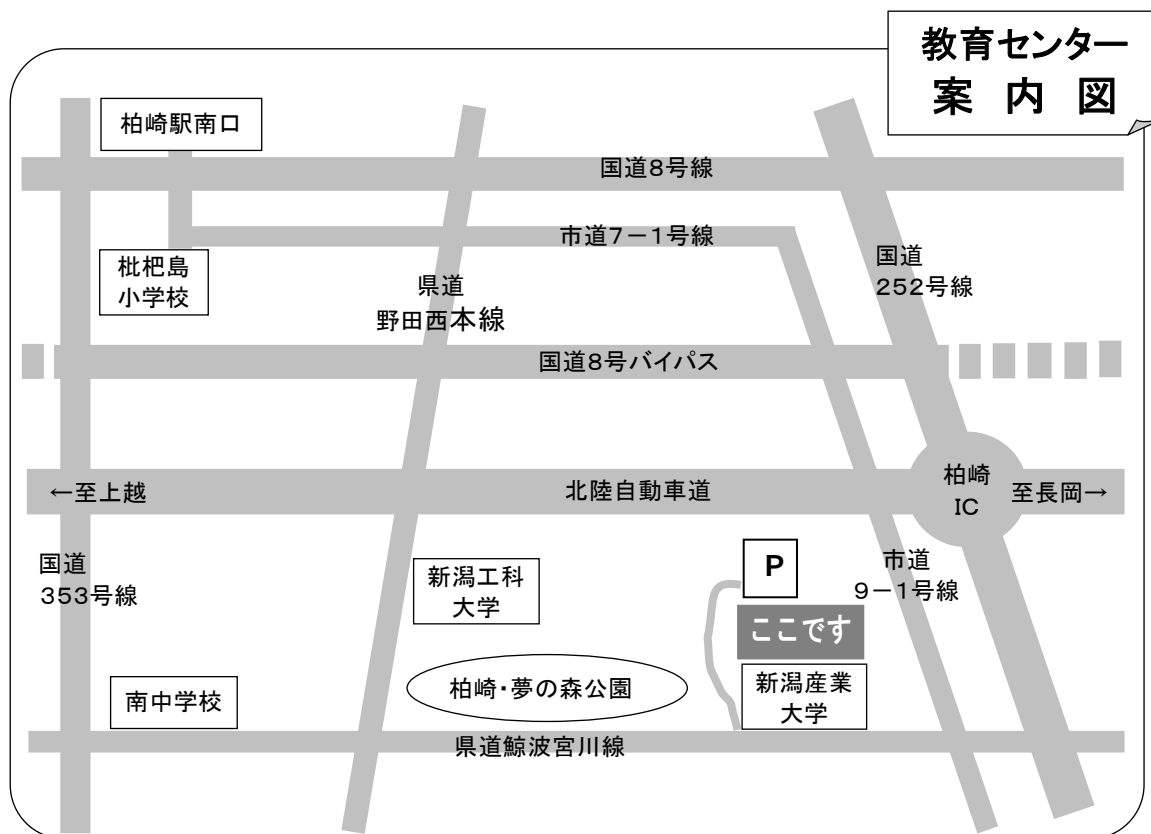
ようやく恵みの雨が降り、人間も植物も潤ってホッとすることである。しかし、厄介なのは雑草も伸びるということである。

庭の雑草を取りながら、草の名前を考える。「スズメノテッポウ」「スギナ」「ドクダミ」「オオバコ」など・・・。しかし名前のわからない草もたくさん生えている。そんな時、「雑草」と一括りにされている草とそうでない草の区別はどのように判断されるのだろうか？と考える（と夜も寝られなくなるというのは冗談だが）。

「スギナ」「ドクダミ」は、草取りのときは、雑草というくくりだが、薬学（！？）の観点から見れば薬草という取り扱いになる。（娘が中学生の頃、「ドクダミ」を乾燥させて学校に持っていくというのが夏休みの課題だったこともある。）「オオバコ」や「スズメノテッポウ」は、低学年の生活科では子どもたちの草遊びの材料になる。ということは、草は、生えている場所やそれを扱う人の立場によって雑草とそうでない植物に判別されるのか。

まもなく、暑い夏がやって来る。庭には「スベリヒユ」が蔓延ってくる。葉が肉厚でいかにも夏草という感じで、べたっと張り付いて取りにくい雑草である。しかし、お盆のお精霊さんの送り火のお供え物として、大切な植物になる。きれいに取りすぎてしまわないように、取り残しておく必要がある。

昆虫の体の仕組みが科学に活かされているという。雑草も実は役に立っているものがある。



〒945-1355 柏崎市大字軽井川4803番地2（新潟産業大学キャンパス内）

※路線バスは、柏崎駅南口から新潟産業大学行きをご利用ください。

※車でお越しの方は、キャンパス内では徐行をお願いします。

イタリアの天文学者ガリレオ・ガリレイのたゆまぬ創造と検証の精神にちなみ、教育センター所報を「GALILEI」と名づけています。

インターネット版は、「柏崎市教育情報支援システム」を検索し、トップ画面右上の所報「GALILEI」をクリックすると閲覧できます。

教育センター代表TEL：0257-23-4591

代表FAX：0257-23-4610

E-mail：k-center@city.kashiwazaki.niigata.jp

教育研究班・情報教育TEL：0257-23-1168

E-mail：kec@kenet.ed.jp

教育研究班（科学技術教育）TEL：0257-20-0212

E-mail：kagaku@kenet.ed.jp

教育相談班（カウンセリングルーム）TEL：0257-32-3397

E-mail：soudan@kenet.ed.jp

教育相談班（電話相談）TEL：0257-22-4115

青少年育成センターTEL：0257-20-7601

E-mail：ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp

教育情報支援システム URL：http://kedu.kenet.ed.jp

平成25年7月発行

=====